



あすなろ通信

10月
2024年
10月
October



朝晩肌寒くなり、季節が大きく動きました。
日がだんだんと短くなり、一日一日が早く過ぎていきます。
時間を大切にして、充実の秋、実りの秋にしましょう。



今月の行事

- 1日(火) 外国語学習
- 7日(月) ヨガ
- 9日(水) 美術活動
- 25日(金) スポーツ活動
- 21日(月) ~保護者懇談会

【折り紙作品展示】



読書の秋



勉強の秋

活動の様子

【外国語学習】



【ヨガ】



【美術活動】



【室長コラム】

あすなろ教室の10月の目標は、「友達を大切にする」でした。その目標は達成できましたか？「友達って？」という疑問や「友達がいない」という悩みを持っている人はいませんか？

辞書で「友達」の意味を調べてみると、「志や行動などを一緒にして、いつも親しく交わっている人々」とあります。また、別の辞書には、「互いに心を許し合って、対等に交わっている人。一緒に遊んだりしゃべったりする親しい人」とありました。どうでしょう？確かに、そんな「友達」は大切な存在であり、「友達を大切にする」ということは、重要な価値観の一つだと思います。

でも、窮地に陥ったUSJの経営をV字回復させたマーケティングとして有名な森岡毅氏は、著書『苦しかった時の話をしようか』の中で、「友達はいなくていい」と言い切っています。

「広く薄く錯覚でつながる友達なんていない。友達がいないとか、できないとか、友達とうまくいかないとか、そんなことで一切悩まなくていい。そんなことに気を煩わせる暇があるなら、早く君は自分のやりたいことに夢中になれ！友達はいなくてもいい。目的を追求するなら、君にもいつかきっと、手を取り合って同じ目的を追う本当の“仲間”ができるだろう。」と力強く訴えてくれます。また、「誰かと一緒にいるために、一生懸命お互いに気を遣って無理に合わせていても、目的がバラバラならば、ストレスが溜まる割には時間も空間も僅かしか共有できない。」という内容のことも述べています。

寂しさを解消するために「友達」を求めるのではなく、他人に依存せず、振り回されず、自分が主人公の人生を生きていこう。まずは、自分を大切にし、自分のやりたいことを見つけて進んでいけば、独りにはならず、必ず同じ目的を持つ仲間が集まってくるということだと思います。

確かに、同じ目的を持つ仲間であれば、同じ未来を見ながら、共に人生を歩んでいくことができます。また、互いに尊重し、敬いながら、共に成長することもできます。まずは自分の足でしっかり立って、自分を大切にして、周りの人も大切にできる自分になることが大切であり、焦って友達を見つけようとしなくても、いいのかもしれない。

もうすぐ11月です。まずは自分の目標を明確に持って、仲間と共に歩みを進めましょう。



「あすなろ教室」

TEL 0897-37-7474

FAX 0897-32-6822

e-mail asunaro@city.niihama.lg.jp

